

社会福祉経営

発行、一般社団法人 社会福祉経営全国会議 大阪支部
大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902
☎06-6772-1360 fax06-6772-1376
Mail f-osaka@f-zenkoku.net

2024年 3月20日 通巻 9号

責任者、叶原生人

第10回副園長・主任交流会報告・・・

久しぶりの「現地開催」！ 56名の参加で成功しました！

上野芝陽だまり保育園 森下 彩

2024年2月21日(水)に大阪府社会福祉会館で第10回副園長・主任交流会が開催されました。今回は、皆さんと現地で顔を合わせて交流したいという事で、コロナの状況が変わったこともあり、リモート参加はなくして、皆さんに集まっていただきました。

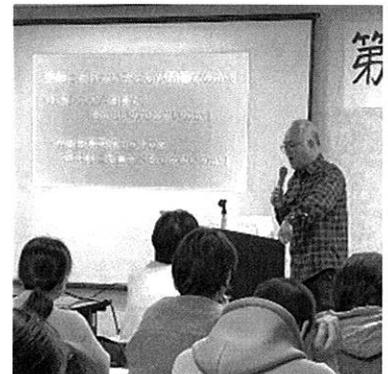
9月からスタートした実行委員会では、参加者の方々が話しやすいカフェのような雰囲気での交流できたらいいなあと意見が出され、提案を聞いての交流ではなくテーマ別でそれぞれが感じていることなどを出し合い交流しよう！という事になりました。

全体会の講演では、不適切保育のことやこども家庭庁が発足し制度についての話が知りたい、職員の集団づくりの話など聞いてみたいと様々な意見が出ました。色々な経験をされている、大阪市小学校校長をされていた久保さんにお話ししていただくことになりました。

◆「生き抜く世の中ではなく、生き合う世の中に～子どもの「自然」を一緒に楽しむ～」

講演は久保先生のユニークさ満載の人形寸劇？から楽しく始まりました。久保先生は、大阪市の松井知事(当時)宛に学校教育の在り方について提言書を送ったという方です。お話の中で、コロナ禍でオンラインでの授業が始まり、次々にICT化が進む現在の教育システムのおかしさで、本来子どもたちがのびのびと学ぶべき教育現場が変わってきていることが話されました。

能率・成果・効率・市場原理主義と子どもだけでなく大人も評価ばかりを意識するようなシステムになっている。いのちから基本的人権を考えることをもとに教育はあるべきでは。子どもたちが求めているものは何なのかを考えることが大事だということ。競争するのではなく共働していくことがこれからの社会では大切ではないかと問いかけられました。パワーポイントを使い分かりやすく、久保先生が描いている4コマ漫画で子どもたちとの日常のきづきも教えていただきました。デンマークへの訪問の話では教育の考え方が日本と大きく違うことも知ることが出来ました。



◆各テーマでの分科会

分科会は ①業務内容について ②兼務主任の悩み ③性教育とジェンダー ④職員の関係づくり と予定していました。

「③性教育とジェンダー」の分科会は参加者が少数ということで、他の分科会と合流することになりました。全体会の報告では各テーマで悩みの共感や、各園でのやり方や工夫など交流でき、充実した話がされていたと思います。

ます。なかなか園の中では話せないことも同じ立場の仲間と言える機会ができた次の一歩が踏み出せるように感じます。あと予定していた「③性教育とジェンダー」の担当実行委員が持ち寄った絵本の紹介をしました。



久しぶりの現地開催でしたが久保先生を含めて56名の参加でした。現地開催で、様々な方と交流することができました。分科会では明日からの保育のヒントをもらったり、悩みを話す中で共感してもらい心癒され、パワーももらえたと思います。

講演や保育情勢の報告で行動していくことの大切さも学びました。

この交流会を通して自分自身の人間の幅が広がったことがとてもうれしいです。これからもつながっていかれたらと思います。

☆ 参加者の感想 / 全体学習会

久保先生のお話、とても分かりやすく楽しく聞くことができました。印象に残ったのは、失敗させないように先取りしすぎることは、子どもが学ぶ機会を奪うことにつながるということ。私自身のこれまでの行いを改めて振り返ると、思い当たることが色々と浮かんできました。

こどもの見方について、改めて考えることが多く、久保先生のこどもへの関わりが自分自身も見直すきっかけとなりましたので、今後に活かしていきたいと思ったのと、他の職員にも是非聞いてほしいと思いました。

日頃の保育への考え方の方向性は悪くないんだと再確認しました。

「大人がたのしまないと子どもも楽しくない」とのお話も「はっ！」とさせられました。

なにかと忙しいやらねば！という思いが先立ってしまって楽しむことを忘れていました。帰ってすぐにゴム跳びを職員に仕掛けてみて「どーやったっけ？」と少し盛り上がりました。パワーをもらいました。

ありがとうございます。



/ 分散会

みんな悩んでいる事や改善したいことなどは同じだし、思いを出し合える場として、時間を共有できたことが何よりも良かったです。他園の取り組みを自園に置き換えて取り入れてみたいと思ったことも多々あり、参考になりました。

私は、主任でも副園長でもない立場で参加させてもらいました。他園のお話を聞かせてもらい勉強になりました。主任、副園長という立場もいろいろあるんだと知ることができました。現場のスキルアップや、職員関係、各クラスの状況、事務所の仕事、現場のフォローなど、視野の広さが求められる立場なんだと感じました。私が良いと感じた実践は、法人内研修のあり方です。職員のチェンジはあるのですが、年齢別交流や、分科会形式の研修はすごく学びの場になるのではないかと感じました。若手育成においてもバディー制や、マイスター制などを取り入れているところもありましたが、自園はなんとなくそういったフォローが自然とできているのではないかと思うところもありました。やはり、他園さんとの交流はいい刺激にもなり凄くいい経験になりました。ありがとうございます。

大阪支部 役員・事務局 紹介

「よろしくお願ひします」

社会福祉法人 さつき福祉会 「あいほうぶ吹田」 仁木 悟



「あいほうぶ吹田」という障害者施設で管理者をしています。2001年に開所した医療的ケアが必要な成人期の利用者が多く通所する事業所です。私自身も2001年に入職してあいほうぶと共に福祉の仕事の経験を積み上げ、成長させて頂き、施設と共に20年！何とか管理職の仕事に就けています。

ての社会福祉」という合言葉のもと繋がりを持つ心強さ、安心感。管理者としての悩みも法人を超えて語り合うことは有意義なものと感じます。

全国会議との出会いは、同友会時代2019年に幹事として入りました。障害に関わらず幅広い社会福祉の事業所の管理者の方々との繋がり、更に、管理職養成学校の事務局としても多くの受講生の方々との出会いがあり、この5年間の私の財産です。「権利とし

「同友会」が「全国会議」として発展的解消する時の冊子のタイトルが「継承」でした。まだまだ、私自身全国会議と関わって学ばせてもらうことばかりですが、今後も大阪支部の役員としてローカルなつながりも大切に、次世代への「継承」の役割を担えるように頑張ります。大阪を盛り上げていきましょう！



社会福祉法人 かわち野福祉会

特別養護老人ホームかわち野里ながせ 市田 幸治

私は、繊維業界で12年働き、医療福祉生協おおさかの介護施設で14年従事後、かわち野福祉会へ移籍してきて7年目になります。

趣味はゴルフ、スキー、野球観戦です。昨年度より社会福祉経営全国会議 大阪支部の役員をさせていただくこととなりました。

施設長としては2年目です。法人では業務執行理事も務めています。

何もわからないまま1年が経過しようとしています。多くの学びをさせていただいております。これからも大阪支部の運営、活動に微力ながら頑張りたいと思っております。皆様、よろしくお願ひ致します。

2024年度、第2回社会福祉経営全国会議 大阪支部 総会お知らせ

日時: 2024年5月10日 13:30~17:00 (懇親会 17:00~19:00)

場所: アウィーナ大阪 ◆アクセス 近鉄「上本町」下車 徒歩5分 大阪メトロ「谷町9丁目」下車 徒歩10分

内容: 2023年度活動報告・2024年度活動方針 2023年度支部会計決算・2024年度支部予算
支部役員体制(役員人事)。会員の取り組み交流。

◆ 総会は会場での開催で、オンラインでの参加はありません。

講演: 「現政権下の府民の暮らしと権利としての社会保障を目指しての取り組み」

講師、寺内順子氏(大阪社保協事務局長)

懇親会: 会場は「アウィーナ大阪」葛城の間 ◆ 参加費: 8000円 コース料理とフリードリンクセット

参加希望: グーグルフォームで申し込みください。(上記、QRコードから申し込みができます)

◎ 詳細は、3月号の「社会福祉経営」の同封している「案内状」「チラシ」を参照ください。



🌸 社会福祉経営全国会議 2024年度 定時社員総会 ご案内 日時/5月31日 10時~15時
場所/ ウィンクあいち (愛知県産業労働センター) 名古屋駅下車 ※ 5/30にはトップセミナーを行います。

大阪支部ブロック活動報告



<中河内ブロック報告>

1月29日(月)13時30分~15時
第1回目のブロック会議を開催しました。参加者は8法人10名でした。
ひびき福祉会理事長 亀井様、どんぐり福祉会理事長 乾様に挨拶をしていただきました。
参加者の自己紹介、事業所の報告等いただきました。
各法人とも人材不足、育成が共通の課題でした。
若い職員へ運動や活動を広げるのが難しくなっている。
そもそも全国会議の意義は何か等の意見交流を行いました。
今後は3ヶ月1回の開催を予定しています。
かわち野福祉会 市田幸治

<泉州ブロック報告>

当初、2月28日にブロック会議を予定していましたが、世話人会議として開催。
地域で分野を超えて、交流をし、いざとなったときには助け合える関係づくりをしていこうと決まりました。大阪支部としての活動を発展させるために、施設訪問もできればと思っています。年3回ぐらいのブロック会議をと考え、次回は4月に予定しています。

コスモス 杉村節子

『福祉就職フェア 2024 夢をかなえる福祉のひろば』

「社会福祉の仕事の魅力を伝えたい」「働く魅力を伝えたい」「あなたを待っている社会福祉法人があることを伝えたい」… そんな思いで企画しました。

🕒 2024/4/27 (土) 10:00~12:00 📺 オンライン (zoom meeting)

- 🔑 一部/ 全体会…スピーカーより、メッセージ
- 二部/ 分散会…各分野からの説明と参加者からの質疑
- 三部/ 分散会…参加法人ごとに「ルーム」の設定。
参加学生さんらが自由に参加します。

- ◆ 参加希望の法人は事前に申し込んでください。詳しくは同封チラシを参照ください。
チラシの「参加申し込みフォーム」は学生さんらの参加者用です。



年が明けたと思ったら、もう年度変わりの時期です。

施設管理者の皆さんは、次年度の方針・事業計画・予算作成、利用者支援計画へのアドバイス、利用者の入退所の手続き…、退職職員、新採職員の労務手続き、もしかしたら、管理者の転勤や退職に伴う引継ぎや行政への変更届など、あわただしさ山盛りだと思います。

年に1回しか手掛けない手続きや書類を前にして、「ん？」と悩むことも年齢と共に多くなり、なんとかやり上げたと思っていたら、いつの間にか様式が変更されていて、ため息つきながらやり直す…。

今回の「文箱」は、ゆる〜くつぶやいてみました。

さあ、2024年度がはじまります。2024年度も大阪支部の活動に、目をむけていただき、心も体も結集していただきますよう、お願いします。

(K.U)